

LAP- SHOT(LP-03) &F-SHOT 専用通信プログラム

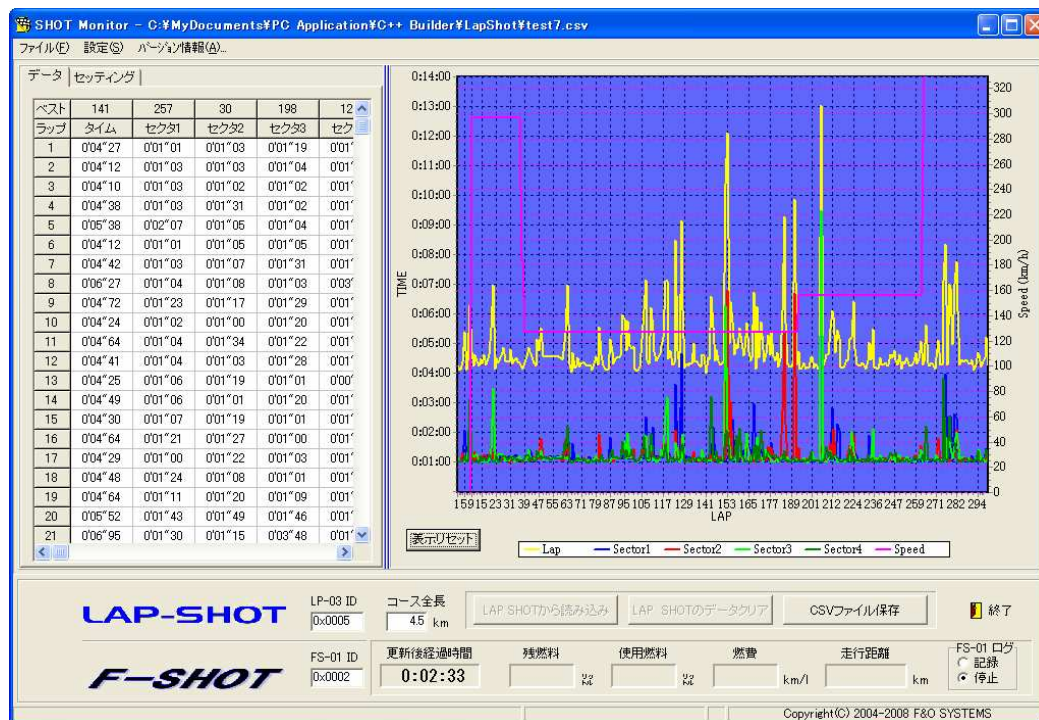
SHOT Monitor User's Manual

Version 1.0

株式会社 エフ・アンド・オー・システムズ

概要

このユーザーズマニュアルは、LAP-SHOT (LP-03)と F-SHOT (FS-01)専用通信プログラム (SHOT Monitor)の具体的な使い方を紹介いたします。本プログラムを使用すれば、簡単にLAP-SHOTの記録データを読み込んだり消去したり、走行中にLAP-SHOTやF-SHOTから送られてくるデータをモニタすることができます。



1. 動作環境

CPU	Intel Pentium 166MHz 以上(Intel PentiumII 330MHz 以上推奨)
メモリ	各 OS の推奨値以上
HDD	3MB 以上
OS	Microsoft 日本語版 Windows98/2000/XP/Vista (※1)
その他	USB ポートまたはその代替品を1つ以上備えている事

(※1) Windows95・Me・NT での動作確認は行っておりません。
また、対応OSでも日本語版以外では動作しない恐れがあります。

2. インストール

2.1. SHOT Monitor

- ① 適当なフォルダを作成します。
- ② 作成したフォルダへファイル【ShotMonitor.exe】をダウンロードして保存します。
- ③ ShotMonitor.exe を実行すると自動的にインストールプログラムが起動しますので画面の指示に従ってください。なお、何らかの理由で インストールプログラムが自動起動しない場合は、【マイコンピュータ】【エクスプローラ】などから、ダウンロードしたフォルダ内の【setup.exe】を実行してください。なお、Vista の場合インストール時にユーザーアカウント制御の画面が表示されますので、許可を選択してください。

2.2. FT232 USB UART ドライバのインストール

- ① 下記の FTDI のサイトの「Drivers」のリンク先から、ご使用の OS 用 VCP ドライバをダウンロードして下さい。(Device は FT232B です。)
<http://www.ftdichip.com/Drivers/VCP.htm>
- ② ダウンロードした Zip ファイルをクリックして解凍します。
- ③ PC と専用 USB 変換器または 2.4G 無線システムの PC アンテナを、USB ケーブルで接続します。
- ④ Windows が新しいデバイスを検出し、自動的に[新しいハードウェアの検出ウィザード]の画面が開きます。
- ⑤ [検索とインストールのオプションを選んでください。]の画面で、[次の場所を含める]にチェックを入れて[参照(R)]をクリックし、②で解凍したフォルダを指定します。
- ⑥ [次へ]をクリックすると、インストールが始まります。
- ⑦ インストールが正常に終了すると[新しいハードウェアの検索ウィザードの完了]画面が表示されます。[完了]をクリックしてください。

2.3. USB Serial Port ドライバのインストール

- ① 続けて Windows が新しい USB ドライバを検出し、再度[新しいハードウェアの検出ウィザード]の画面が開きます。
- ② インストール方法から[一覧または特定の場所からインストールする(詳細)]をクリックして選択し、[次へ]をクリックしてください。
- ③ [検索とインストールのオプションを選んでください。]の画面で、[次の場所を含める]にチェックを入れて[参照(R)]をクリックし、前述の解凍したフォルダを指定します。
- ④ [次へ]をクリックすると、インストールが始まります。
- ⑤ インストールが正常に終了すると[新しいハードウェアの検索ウィザードの完了]画面が表示されます。[完了]をクリックしてください。

2.4. ドライバのインストールの確認

- ① コントロールパネルの[システム]をクリックすると[システムのプロパティ]画面が開きます。画面上部の[ハードウェア]タブをクリックし[デバイスマネージャ]をクリックします。
- ② [デバイスマネージャ]の画面の[ポート(COM と LPT)]の左側にある[+]マークをクリックします。
- ③ [USB Serial Port(COMn)]と表示されていることを確認してください。(nはポート番号でお使いの PC によって異なることがあります。また、同一の PC でもケーブルを接続した USB ポートによって変わる場合があります。)

3. 使い方

3.1. 接続

- ① PCと専用USB変換器または2.4G無線システムのPCアンテナを、USBケーブルで接続します。
- ② LAP-SHOT または F-SHOT に、専用USB変換器または2.4G無線システムの無線トランスミッターを接続し、LAP-SHOT または F-SHOT 本体の電源をONします。

3.2. 起動方法

スタートメニューより【すべてのプログラム】→【SHOT Monitor】→【SHOT Monitor】とクリックします。起動すると、自動的に通信ポート検索が行われ、通信が正常に確立すると【SHOTシステムとリンクしました。】というダイアログが現れますので、OKを押してください。



通信を確立できない場合は【SHOT システムが見つかりません。】というダイアログが現れます。ケーブルの接続やUSBドライバのインストールが正しく行われているか、またSHOTシリーズ本体の電源が入っているか、もう一度お確かめください。



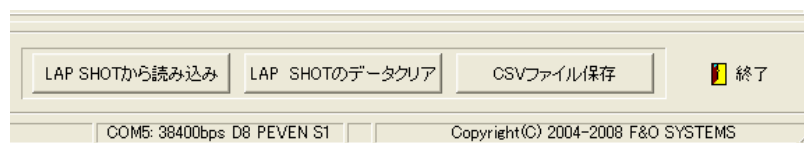
メニューから【設定】→【通信ポート自動検索実行】をクリックすると、いつでもポート自動検索を行うことができます。

3.3. 通信ポートの手動設定

メニューから【設定】→【通信のプロパティ】をクリックすると、通信ポートのプロパティ画面が開きます。【ポート】ドロップダウンリストから 2.4 の手順で確認したポート番号を選択してください。なお、このリストの先頭に * が付いているものは使用できないポートです。

変更を有効にするには【OK】ボタン、変更しないなら【キャンセル】ボタンを押してください。

※ 変更した値は、次回変更するまで保持されます。



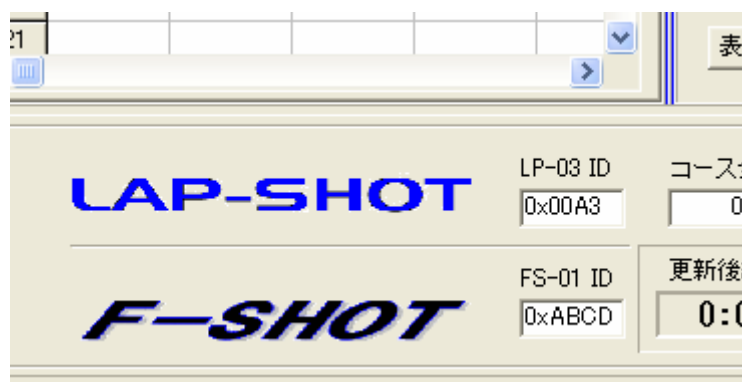
3.4. LAP-SHOT と F-SHOT の ID 設定

通信対象となる LAP-SHOT や F-SHOT の ID を入力します。

LAP-SHOT ID 確認方法: LAP-SHOT 本体を設定モードで起動します。(【START/STOP】スイッチを押しながら【POWER/BEST】スイッチを押して電源を入れる。)次に【START/STOP】スイッチでメニューを切り替え, ID を表示させます。

F-SHOT ID 確認方法: F-SHOT 本体を設定モードで起動します。(【START/STOP】スイッチを押しながら【POWER/BEST】スイッチを押して電源を入れる。)次に【START/STOP】スイッチを押し ID を表示させます。

ID は 16 進数 (0~9 と AbCdEf) で表示されます。確認した ID を, SHOT Monitor の画面下にあるそれぞれの ID 欄に設定します。なお, 4 桁の ID の前に“0x”をつけると 16 進となり, 0~9 と a~f と A~F のキーのみ受け付けます。



3.5. データを読み込む

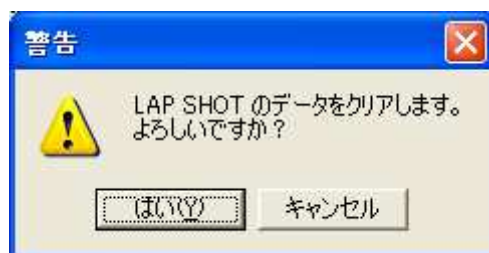
【LAP-SHOT から読み込み】ボタンをクリックすると, LAP-SHOT 本体に記録されているデータを読み込みます。LAP-SHOT 本体の“CP”(磁気ラインの数)の設定が 2 以上の場合は自動的に区間タイムの読み込みも行います。読み込みに成功すると, データはグリッドに表示され, チャートを更新します。

LAP-SHOT にオプションの無線トランスミッターを接続している場合には, 走行中の最新 3 周分の計測データをリアルタイムで受信し表示します。

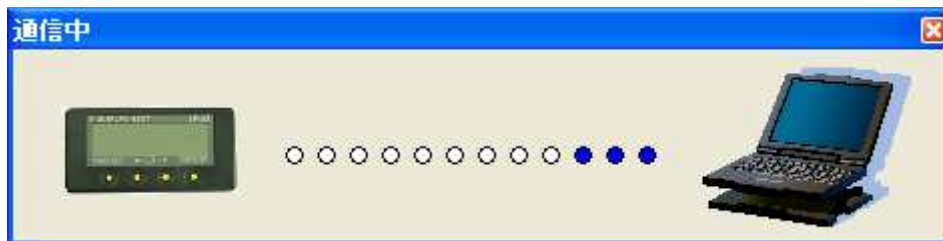
F-SHOT にオプションの無線トランスミッターを接続している場合には, 残燃料, 使用燃料, 燃費, 走行距離データをリアルタイムで受信し表示します。

3.6. LAP-SHOT のデータを消去する

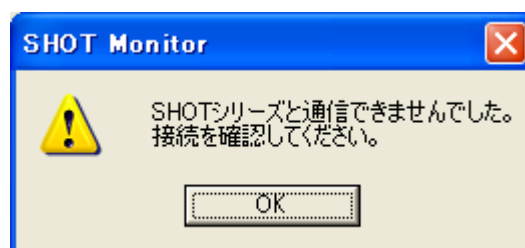
【LAP-SHOT のデータクリア】ボタンをクリックすると、LAP-SHOT 本体に記録されているデータを消去します。本体の UP/DOWN キー長押し時のクリア動作と同じです。警告ダイアログが現れますので、クリアする場合は、はい を押してください。



※ SHOT シリーズと通信を行っている間アニメーション表示を行います。



※ 通信に失敗した場合、確認ダイアログがでます。繰り返し確認メッセージが出る場合は、USB の接続や COM ポート番号の設定、SHOT シリーズ本体の電源等をご確認ください。



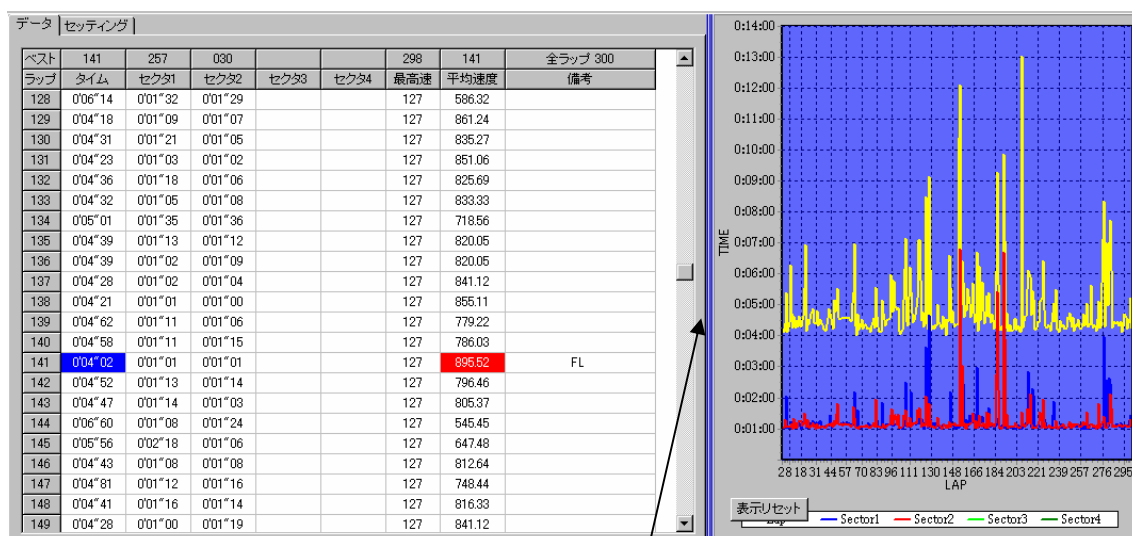
3.7. グリッドデータ

3.7.1. ラップ、タイム、セクタ1、セクタ2、セクタ3、セクタ4、最高速度、平均速度、備考

LAP-SHOT から読み込んだデータを表示します。平均速度は【LAP-SHOT から読み込み】ボタン左側にある「コース全長」が入力されている場合にのみ、送られてきたタイムを元に本ソフトが計算しているものです。青くハイライトされているセルはファステストタイム、赤いセルは最高速を記録したラップです。また、グリッドの一番上の行(ベスト)は各ベストを記録した周回を表示します。

3.7.2. 備考欄の編集

グリッドの備考欄は自由に編集することが出来ます。LAP-SHOT からデータを読み込んだ直後はファステストラップ(FL)と最高速ラップ(TS)、また各区間のファステストラップ(FS*)が記されています。



スプリッタ

※ チャートとグリッドの間にある青い部分(スプリッタ)をマウスでドラッグすると表示領域の大きさを変更できます。

3.8. チャート

3.8.1. チャートの操作

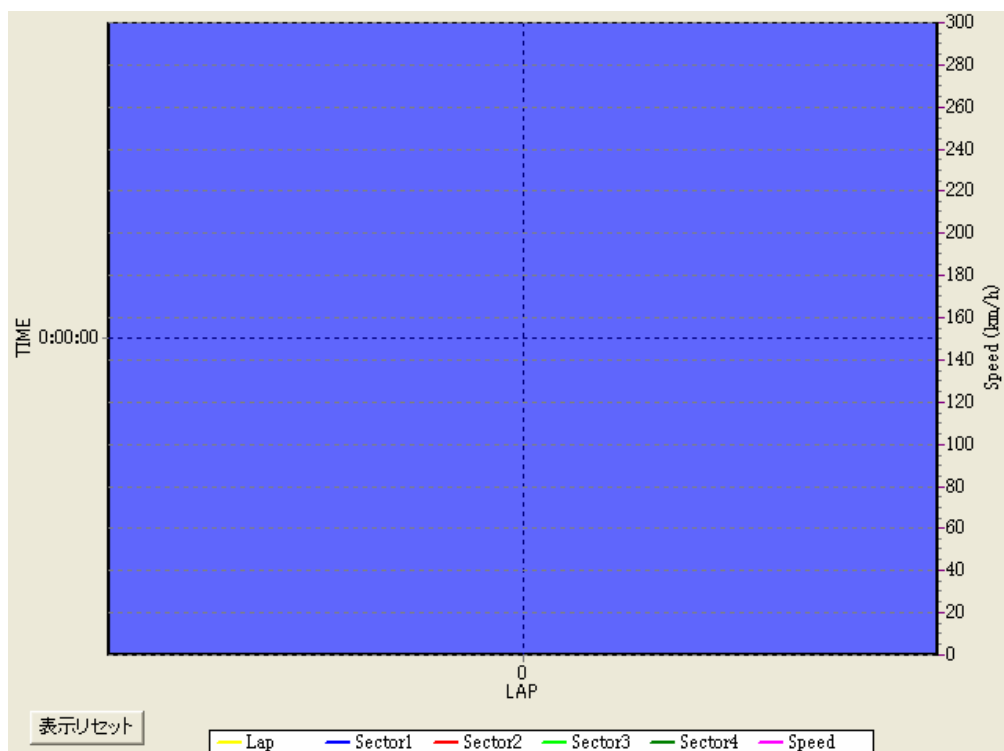
チャートはマウス操作で、自由に拡大/縮小、ドラッグを行えます。

拡大……………拡大したい場所を、マウス左ボタンを押したまま、左上から右下に向かってドラッグします。

縮小……………マウス左ボタンを押したまま、右下から左上に向かってドラッグします。

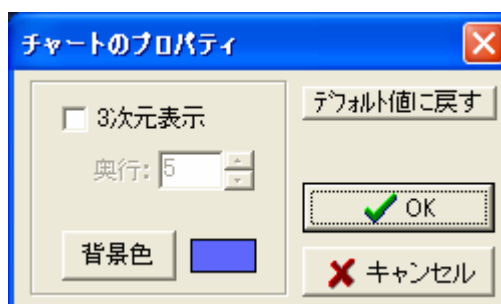
ドラッグ……………見たい場所を表示させるために、マウス右ボタンを押しながらドラッグします。

表示リセット…チャート左下の表示リセットボタンを押します。



3.8.2. チャートのプロパティ

メニューから【設定】→【チャートのプロパティ】をクリックすると、チャートのプロパティ画面が開きます。3次元表示や背景色などを変更できます。



5. F-SHOT 用モニタ画面の表示

メニューから【設定】→【F-SHOT モニタの表示】をクリックすると、画面下側の F-SHOT 用モニタ画面の表示・非表示を切り替えることができます。

* F-SHOT とは？

マルチ燃料計 F-SHOT(FS-01)は、車両標準のアナログ燃料計では表示しきれないガソリン使用量や残量、燃費をドライバに知らせるためのアイテムです。耐久レースにおけるピットワーク作戦（燃費計測、燃料補給タイミング、ギリギリ状態でのガソリン残量の把握）に威力を発揮します。

6. アンインストール

コントロールパネルの【アプリケーションの追加と削除】より【SHOT Monitor】を選択します。【はい(Y)】を選択すると自動的にアンインストールされます。

7. ご使用に際して

本ソフトウェアは SHOT シリーズ用に開発したものです。本ソフトウェアに対する 各種解析や、SHOT シリーズ通信用という範疇を超えてのコピーや二次配布、アップロード等は禁止事項となっておりますのでご遠慮ください。

8. 免責事項

本ソフトウェアは、SHOT シリーズ本体をご購入頂いたお客様へのサービスソフトです。本ソフトウェアを使用した事に起因する事柄におきましては、弊社では一切の責を負わないものとします。なおソフトウェアの不具合などございましたら下記連絡先までお知らせ下さい。

9. 連絡先

株式会社エフ・アンド・オー・システムズ

〒399-8204 長野県安曇野市豊科高家 5356-12

電話:0263-72-8288 / FAX:0263-72-6655

URL <http://www.fando.co.jp/>

E-mail info@fando.co.jp